

採用担当者がホンネで語る!

ガクチカだけではないんです。実は〇〇も見ています!



この特集の POINT

- 就活で、企業は学生の何を見ているんだろう?
- 中小企業ならではの視点をリサーチしてみよう!



重視するのは好きなことを掘り下げられる人かどうか

「この会社でやってみたいこと」を自分の言葉で語れるかを大切にしています。選考過程で見るとは資格や経歴だけではなく、研究テーマ、アルバイト経験など、その人がどんなことに熱中してきたのか。「好きなことを掘り下げられる人かどうか」を重視しています。得意なことを探すというより、好きなことを深める感覚で、ぜひ自分らしい就職活動をしてほしいと思います。



製造業
株式会社東あられ本舗
代表取締役社長
小林さん

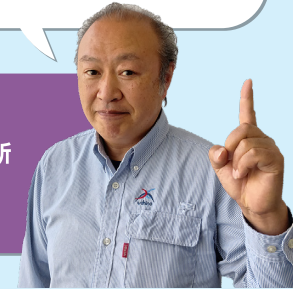


企業紹介は
コチラ!
38号掲載



無理に話を盛らず 自身の経験を志望動機につなげて

製造業の当社では、バイク等の機械に触れたエピソードや、ものづくりが好きだったり関わったりした経験を聞けると自然と評価が高まります。面接では上手に伝える必要はなく、素直に自分のことを話して、質問への受け答えがしっかりできれば大丈夫。いろいろと話を聞くこともありますが、話を盛ることなく、これまでの経験やあなたの考えを、自然に志望動機につなげてください。



製造業
株式会社内野製作所
工場長
高井さん



企業紹介は
コチラ!
42号掲載



自分の言葉で話すことが大事。事前準備で取り組む姿勢を評価

印象に残るのは、質問に対して自分の言葉で答えられる人。当社では、面接の際に5分間のプレゼンをしてもらうことを事前に伝えていますが、パワーポイント等の資料を用意してくる人は、しっかり取り組む姿勢があるということで自然と評価が高くなります。自己分析に悩んでいるなら、学校のキャリアセンターや公的機関などを利用し、専門家のアドバイスを活用するのがおすすめです。



製造業
大東印刷工業株式会社
営業企画部部长
中島さん

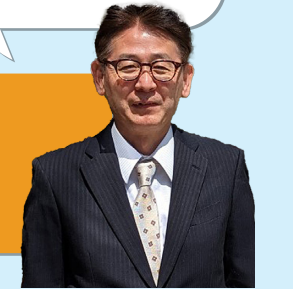


企業紹介は
コチラ!
44号掲載



形式的なガクチカより 研究など学業での取組を重視

ガクチカが形式的になってしまうと、個性や考えが見えづらくなるように感じます。当社では、研究やゼミの話、これから取り組もうとする卒業研究・論文などの構想を重視し、一番は学校での取組、それを補完するのがガクチカだと捉えています。些細(ささい)なことでも、基本的なことに着実に取り組める人材を企業は求めています。ガクチカを無理やりつくる必要はありません。



情報通信業
株式会社
ティアーズコンピュータ
代表取締役 寺内さん



企業紹介は
コチラ!
44号掲載



経験から見る協調性。挑戦や学びへの姿勢も評価

主体性を持ち積極的に物事に向き合い、学ぶ姿勢を持ち続けることができる方と一緒に働きたいと考えています。選考ではアルバイトやボランティア、プロジェクト等の参加経験から、協調性や論理的思考力があるかを確認しています。また、資格検定へ挑戦した経験も重視しています。まずは情報収集をして何が必要かを見つけ、強みをつくるためのチャレンジをしてほしいです。



その他
株式会社オヤマダ
事業推進室副室長
松井さん



企業紹介は
コチラ!
42号掲載



特別な経験でなくていい。学びを今に生かしているかが大事

選考では人柄や仕事への姿勢を重視しています。大切なのは特別な経験ではなく、どう考え、行動して学び、それが今どう生きているか。自分では当たり前すぎて強みだと認識していなくても、ありがとうと言われたこと、人と違って意外だと言われたこと、スポーツなどでも今まで続けられたこと、その全てが自分の強みになります。自信を持って面接で伝えてほしいと思います。



情報通信業
株式会社ジャステック
参与
石神さん



企業紹介は
コチラ!
38号掲載



まずは封筒の扱いから。気遣いや心配りができているか確認

履歴書を見る前に、まず封筒の扱いに目が行きます。書類がクリアファイルに入っているか、宛名が丁寧に書かれているか、封の仕方や糊付けがきちんとしているか。相手に届けるものに対して、どれだけ気遣いや心配りができる方かを想像します。面接で「どこでもいい」ではなく「この会社がいい」という気持ちが伝わってくる、とても嬉しいですし、一緒に働きたいと感じます。



その他
桃枝舎株式会社
取締役人事統括
佐藤さん



企業紹介は
コチラ!
38号掲載



模範解答ではなく 本音や失敗談を聞きたい

面接や面談は「テスト」ではなく、お互いの「マッチング」の場です。誰でも話せる模範解答ではなく、成功体験はもちろん失敗談も飾らずに話してほしいです。重視しているのは「人間同士の信頼関係」を築けるかどうか。一緒に働きたいと思う人は「信頼」と「親しみ」を兼ね備えています。スキル面だけでなく、人柄とのバランスが取れていると好印象です。



その他
ホリアキ株式会社
管理本部総務部課長
高野さん



企業紹介は
コチラ!
39号掲載